

# HYLS

3月28日時点

## ファーストトラスト タクティカル ハイールドETF

### ≫ ファンドの目的

この上場投資信託(ETF)は、インカム収益の獲得を第一としてキャピタルゲインも追求することを目指します。主に格付けが投資適格以下のハイ・イールド債券、または同等の品質と判断した格付けがない債券に投資します。

### ≫ ファンド概要

ファンドティッカー	HYLS
CUSIP	33738D408
iNAVティッカー	HYLSIV
ファンド設定日	2/25/2013
30日SEC利回り*	7.04%
主要取引所	NASDAQ

### ≫ 手数料および費用\*

管理手数料	0.95%
その他費用	0.06%
ファンド取得時の経費	0.01%
年間費用合計	1.02%

### ≫ ポートフォリオ・マネージャー

・ウィリアム・ハウジー、CFA  
債券部門マネージング・ディレクター  
・ジェフリー・スコット、CFA  
シニア・バイス・プレジデント

### ≫ ファンド詳細

- 当ファンドはアクティブ運用型の上場投資信託(ETF)です。通常の市場環境下では、米国および米国以外の企業債務証券、銀行ローン、転換社債などのハイ・イールド債券に投資します。
- 有価証券のロング・ポジションとショート・ポジションの両方を維持し、ロング・ポジションは、ファンドの純資産総額の130%まで、ショート・ポジションはファンド純資産の0%~30%となります。
- 投資適格またはハイ・イールド証券とみなされる米国債および/または企業債務証券のショート・ポジションを取ることがあります。
- このロング・ショート戦略は、様々な市場サイクルを通じて投資機会を活用するように設計されています。

### ≫ ファンド・アドバイザー

- ポートフォリオはFirst Trust Advisorsのレバレッジド・ファイナンス投資チームによって選定・管理されています。
- 当チームは、厳格なファンダメンタル・クレジット選別プロセスと相対価値分析を組み合わせ、進化する投資環境がハイ・イールド、シニア・ローン、デリバティブ、エクステッド・インカム商品市場に様々なレベルの投資リスク機会を提供していると考えています。
- 魅力的な投資案件を活用し、潜在的なリスクを効果的に管理するために、徹底的かつ継続的な信用分析、市場評価、分散投資、ロング・ショート・ポジション、優先債務と劣後債およびデリバティブの間で投資を再配分する能力を組み合わせることで、より高いリスク調整後リターンを達成できる可能性があると考えています。
- ファンダメンタル分析では、産業動向、経営の質、担保の妥当性、企業のキャッシュフローの一貫性などを評価します。ファンダメンタルズ信用分析を通じて、レバレッジド・ファイナンス投資チームは、市場で最も魅力的な相対価値を提供すると考えられる証券にポートフォリオを位置づけることができます。

### ≫ パフォーマンス概要 (%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額 (NAV)	0.56	0.56	10.21	0.74	2.92	3.38	4.05
市場価格	0.80	0.80	10.37	0.70	2.93	3.39	4.06
指数パフォーマンス**							
Bloomberg US Aggregate Bond Index	-0.78	-0.78	1.70	-2.46	0.36	1.54	1.40
ICE BofA US High Yield Constrained Index	1.49	1.49	11.02	2.20	4.01	4.36	4.71

### ≫ 年次トータルリターン(%)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	年初来
HYLS	2.43	-0.15	8.56	6.06	-1.79	13.93	5.43	3.60	-12.59	13.38	0.56
Bloomberg US Aggregate Bond Index	—	0.57	2.65	3.54	0.01	8.72	7.51	-1.54	-13.01	5.53	-0.78
ICE BofA US High Yield Constrained Index	2.51	-4.61	17.49	7.47	-2.25	14.41	6.07	5.35	-11.21	13.46	1.49

### ≫ 3年間の統計

	標準偏差 (%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関関係
HYLS	9.11	-1.26	1.05	-0.24	0.97
ICE BofA US High Yield Constrained Index	8.47	—	1.00	-0.01	1.00

パフォーマンスデータは過去のもので、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではなく、現在のパフォーマンスは提示されたパフォーマンスよりも高い場合も低い場合もあります。投資リターンおよび元本価値は変動し、株式は売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は、[www.ftportfolios.com](http://www.ftportfolios.com)。

その他費用は、信用金利費用および空売り投資の配当費用です。インベストメント・アドバイザーは、一定の資産水準でファンドの投資管理手数料を減額する手数料ブレイクポイントを導入しています。詳細については、ファンドの追加情報ステートメントをご覧ください。

30日SEC利回りは、直近30日間に得られた1株当たり純投資収益を、当該期間の最終日における1株当たり公募価格の上限で除して算出。

\*基準価額 (NAV) は、ファンドの純資産 (資産から負債を差し引いたもの) をファンド発行口数で割ったものです。リターンは、その他に株式を取引した場合のリターンを表すものではありません。市場価格は、ファンドの基準価額が算出される時点の全米最良気配 (「NBBO」) の中点を使用して決定されます。リターンは、1年未満の期間のものを除き、年率平均の総合リターンです。

\*\*各指数のパフォーマンス情報は例示であり、実際のファンド・パフォーマンスを示すものではありません。指数パフォーマンスには管理手数料や売買委託手数料は含まれておらず、表示されたパフォーマンスからそのような手数料や費用は差し引かれていません。インデックスは非管理型であり、投資家はインデックスに直接投資することはできません。

「ロング」と「ショート」は有価証券の所有権を表す投資用語。証券を買うことは「ロング」。ロングの反対は「空売り」です。空売りは、借りた証券を売るという高度な取引戦略です。有価証券の価格が下がり、空売りの価格よりも低い金額でその有価証券を買うことができれば、空売り人は利益を得ます。

# ファーストトラスト タクティカル ハイールドETF

3月28日時点

## ポर्टフォリオ情報

保有証券数	318
加重平均ネット実効デュレーション (ショートポジションを含む) <sup>1</sup>	3.49年超
加重平均実効デュレーション (ロング・ポジション) <sup>1</sup>	3.49年超
加重平均残存期間 (ロング・ポジション)	5.64年未満
加重平均価格	\$93.52
ロング・ポジション	97.57%
米国債ショートポジション	0.00%
オプション調整後スプレッド <sup>2</sup>	308 bps
3ヶ月定期SOFR <sup>3</sup>	5.30%

## 業種別内訳(%)

ソフトウェア	16.00
保険	13.06
メディア	11.74
容器包装	6.99
ホテル、レストラン、レジャー	6.27
ヘルスケア・テクノロジー	5.31
ヘルスケアプロバイダー&サービス	4.85
商社・販売店	3.62
食品	2.50
商業サービス&用品	2.44

## 上位発行体(%)

アライアント・ホールディングス I, LLC	3.97
オープンテキスト・コーポレート(GXS)	3.25
バーセンド・テクノロジー・インク (コティビティ)	3.21
ネクスター・ブロードキャスト Inc.	2.70
SS&C Technologies Holdings, Inc.	2.65
アシュアードパートナーズ株式会社	2.37
グレイ・テレビジョン	2.20
ユナイテッドレンタル	2.19
ケーブルビジョン(別名CSCホールディングスLLC)	2.15
グラハム・パッケージング・カンパニーL.P.	2.02

## 資産タイプ(%)

債券	91.89
ローン	8.11

## 信用格付別(%)<sup>4</sup>

A+	0.39
A-	1.21
BBB+	1.13
BBB	4.49
BBB-	7.73
BB+	7.33
BB	7.53
BB-	8.91
B+	13.05
B	12.06
B-	15.59
CCC+	14.69
CCC	3.20
CCC-	1.12
D	0.13
その他	1.44

ポर्टフォリオ情報の統計には現金およびその他資産・負債は含まれていません。

1 利回りが変化した場合の債券価格の変化を反映した、金利変化に対する債券の感応度を示す価格。

2 確定利付証券の金利とリスク・フリー・リターンとのスプレッドの測定値で、組み込みオプションを考慮して調整されたもの。

3 Term SOFR Reference Ratesは、SOFR金利の指標的かつ将来的な測定値を提供するものであり、主要な

デリバティブ市場、担保オーバーナイト・ファイナンス・レート(SOFR)は、財務省証券を担保とする現金のオーバーナイト借入コストを示す広範な指標です。SOFRには、広義一般担保金利のすべての取引に加え、二国間財務省現先取引(レボ)が含まれます。

4 格付けはS&P格付けによるものです。信用格付とは、全国的に認知された統計的格付機関(NRSRO)が、発行体の債務に関する信用力を評価したものです。格付けは一般的にAAA(最高)からD(最低)までの尺度で測定されます。投資適格クレジットは、長期信用格付けがBBB-以上の発行体。「その他は格付けなし。表示されていない信用格付は、ファンドの原証券の発行体の信用力に関するものであり、ファンドまたはその株式に関するものではありません。信用格付は変更される場合があります。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料および費用を慎重に検討する必要があります。目論見書または要約目論見書入手するには、First Trust Portfolios L.P.(1-800-621-1675)に連絡するか、[www.ftportfolios.com](http://www.ftportfolios.com)。この目論見書または要約目論見書にはファンドに関するその他情報が記載されています。投資前に目論見書または要約目論見書をよくお読みください。

## リスクに関する考察

ファンドへの投資により損失を被る可能性があります。ファンドへの投資は銀行の預金ではなく、保険も保証もありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通例の仲介手数料が発生する場合があります。ファンドのリスクの詳細については、各ファンドの目論見書および追加情報説明書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性を示すものではありません。

投資信託とは異なり、ファンドの株式は、非常に大規模な設定/償還単位で、権限を付与された参加者のみがファンドから直接償還することができます。ファンドの指定参加者が設定/償還注文を進めることができず、他の指定参加者が設定や償還に踏み切れない場合、ファンド株式はファンドの純資産総額に対してプレミアム/ディスカウントで取引され、場合によっては上場廃止に直直し、ビッド/アスク・スプレッドが拡大する可能性があります。

銀行ローンへの投資は、他の負債証券と同様のリスクを伴いますが、利用可能な公開情報が限られていることや、ローンの借り手がレバレッジを効かせている可能性があり、市場や経済状況の変化により大きな悪影響を受ける傾向があることから、リスクが高まる可能性があります。銀行ローンの流通市場では、不規則な取引、広いビッド/アスク・スプレッド、および取引決済期間の延長が発生する可能性があります。

金利低下局面において、発行体が高利回りの債券をコールした場合、ファンドは低金利での資金運用を余儀なくされる可能性があり、その結果、ファンドのインカムが減少する可能性があります。

設定と償還の全部または一部が現物ではなく現金で行われるファンドは、税効率が低くなる可能性があります。

CDXクレジット・プロテクションへの投資エクスポージャーは、一般的な市場リスク、流動性リスク、信用リスク、カウンターパーティーリスクを含む原債権であるクレジット・デフォルト・スワップ債務のリスクの影響を受けます。ファンドがCDXクレジット・プロテクションを購入または売却するにかかわらず、このような投資は、ファンドがハイ・イールド・クレジット証券に直接投資した場合の損益を上回る損益をもたらす可能性があります。

通信サービス企業は、急速に変化するテクノロジー、短い製品ライフサイクル、激しい競争、積極的な価格設定と利益率の低下、特許、著作権、商標の保護の喪失、周期的な市場パターン、進化する業界標準、しばしば予測不可能な消費者の嗜好の変化、頻繁な新製品の導入など、特定のリスクにさらされています。このような企業は特に国内外の政府機関の規制の影響を受けやすく、知的財産権に大きく依存しているため、これらの権利の喪失や減損によって悪影響を受ける可能性があります。

ファンドは、取引相手がその債務を履行せず、ファンドに重大な財務的損失をもたらすリスクを負う可能性があります。

コベナンツ・ライト・ローンには、従来のローンに比べて維持条項が少なく、貸し手が借り手の財務パフォーマンスを監視し、一定の基準に違反した場合に債務不履行を宣言できる条件が含まれていない場合があります。これはファンドが問題を軽減する妨げとなり、ファンドの投資損失へのエクスポージャーを増大させる可能性があります。

負債証券の発行体またはその他の債務者は、配当、利息および/または元本の支払期日を守れないか、または守ろうとしない可能性があり、その結果、証券の価値が下落する可能性があります。

信用格付機関が付与する格付は、格付機関の意見であり、信用度の絶対的な基準ではなく、証券のリスクを評価するものではありません。信用格付けの決定過程における欠点や非効率性は、ファンドが保有する銘柄情報の信用格付けや、その認知または実際の信用リスクに悪影響を及ぼす可能性があります。

現在市況リスクとは、特定の投資対象またはファンドの株式全般が現在の市況により値下がりするリスクのことです。インフレに対抗する手段として、米連邦準備制度理事会(FRB)および特定の外国の中央銀行は金利を引き上げており、今後も引き上げる見込みであり、米連邦準備制度理事会(FRB)は以前に実施した量的緩和を撤回する意向を表明しています。最近および今後発生する可能性のある銀行の倒産は、より広範な銀行業界や市場全般を混乱させ、金融機関や経済全体に対する信頼を低下させる可能性があります。その他、ヨーロッパではロシアとウクライナの間で、中東ではイスラエルとハマスおよびその他の武装勢力の間で、武力紛争が続いており、ロシア、ヨーロッパ、中東およびアメリカの市場において、重大な市場の混乱とボラティリティを引き起こしており、今後も引き起こす可能性があります。このような敵対行為や制裁措置は、ファンドのパフォーマンスや流動性だけでなく、特定のファンド投資にも重大な影響を及ぼしており、今後もその可能性があります。COVID-19の世界的な流行、または将来の公衆衛生危機、およびそれに伴う政府機関や中央銀行による政策は、世界の金融市場に大きな変動と不確実性をもたらし、今後ももたらし続ける可能性があります。世界の成長見通しに悪影響を及ぼします。ファンドはサイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けます。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加的なコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

負債証券への投資は発行体の信用リスクにさらされ、負債証券の価値は一般的に金利の変化と反比例して変動します。また、負債証券は一般的に証券取引所で取引されないため、流動性が低く、評価も困難です。

デフォルト証券は、デフォルトしていない証券に比べて元本が返済されないリスクが非常に高く、ファンドに損失をもたらす可能性があります。

次ページのその他のリスクをご覧ください。

# ファーストトラスト タクティカル ハイールドETF

3月28日時点

## リスクに関する考察の続き

デリバティブ商品の利用には、カウンターパーティ・リスク、評価リスク、ボラティリティ・リスク、流動性リスクなど、有価証券への直接投資とは異なる、場合によってはより大きなリスクが伴います。さらに、原資産、指数または金利の価格または価値の不利な動きによる損失は、デリバティブの特定の特徴によって大きくなる可能性があります。

ディストレスト証券は投機的で、流動性が低いか、出来高が少ないことが多いため、評価が難しく、債務不履行のリスクが大きい可能性があります。

エクステンション・リスクとは、金利が上昇した場合、発行体(またはその他債務当事者)による特定の債務の返済が予想よりも遅くなり、これらの債務証券の価値が下落するリスクのこと。金利上昇は負債証券のデュレーションを長期化させ、時価総額を金利変動の影響を受けやすくする傾向があります。

変動金利証券は、基準金利の水準に基づいて証券のクーポンレートが変動する仕組みになっています。その結果、変動利付証券のクーポンは通常、金利が低下する環境で低下し、ファンドが証券から受け取る収益が減少します。変動利付証券のクーポン・レートは、証券の条件に従って定期的にリセットされます。その結果、金利上昇環境では、クーポン・レートのリセット頻度が低い変動金利証券は、市場金利の変動に遅れをとる可能性があります。

ハイールド債券(「ジャンク」債券)は、流動性が低く、市場の変動や損失リスクが格付けの高い債券よりも大きいいため、投機性が高いと考えられます。金利が低下した場合、またはポートフォリオにデフォルトが発生した場合、ファンドのインカムが減少する可能性があります。

ファンドが1つまたは複数の指数やモデルの構成銘柄となる可能性があり、ファンドの取引活動、規模、ボラティリティに大きな影響を与える可能性があります。インフレーションが上昇する時点では、ファンドの資産と分配金の現在価値が下落する可能性があります。

金利リスクとは、金利の上昇によりファンドのポートフォリオの負債証券の価値が下落するリスクのことです。金利リスクは一般的に、短期の負債証券では低く、長期の負債証券では高くなります。レバレッジは、当初の投資額を上回る損失をもたらす、損失率を加速させる可能性があります。レバレッジは、ファンドの資産または資産クラスへのエクスポージャーの増減の影響を、時には著しく拡大する傾向があり、ファンドの株式価値を不安定にし、市場の変動に敏感にさせる可能性があります。

ファンドがロンドン銀行間取引金利(LIBOR)を参照金利として使用する変動金利または変動金利の債務に投資する限りにおいて、ファンドはLIBORリスクの影響を受けます。LIBORは参照金利としての利用を停止しており、担保付オーバーナイト・ファイナンス・レート(SOFR)を含む代替参照金利がLIBORと類似している、またはLIBORと同じ価値や経済的同等性を生み出す保証はありません。LIBORの利用不能または代替は、特定のファンド投資のパリュウ、流動性またはリターンに影響を与える可能性があり、ポジションの決済および新規取引の締結に関連するコストが発生する可能性があります。LIBORからの移行がファンドまたはファンドが投資する特定の金融商品に及ぼす潜在的な影響を予測することは困難であり、ファンドに損失が生じる可能性があります。

ファンド投資の中には、転売制限の対象となったり、店頭取引や出来高が限られていたり、活発な取引市場がなかったりするものがあります。流動性の低い証券はディスカウントで取引され、市場価値が大きく変動する可能性があります。

アクティブ運用ポートフォリオのポートフォリオ・マネジャーは、望ましい結果をもたらさない可能性のある投資手法やリスク分析を適用します。

市場リスクとは、特定の証券やファンドの株式全般が値下がりするリスクのことです。証券は、一般的な経済情勢、政治的な出来事、規制や市場の動向、金利の変化、証券価格のトレンドの認識などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式が値下がりしたり、他の投資を下回る可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他公衆衛生上の問題、景気後退、自然災害、その他といった地域的、地域的、世界的な事象がファンドに重大な悪影響を及ぼす可能性があります。

ファンドは、マーケットメーカーの数が限られているためにファンド株式の市場が活発でない可能性があるなど、多くの市場取引リスクに直面しています。マーケットメーカーまたは認定参加者が市場ストレス時に役割を縮小したり退出したりすることを決定した場合、ファンドのポートフォリオ証券の基礎的価値とファンドの市場価格との関係を維持する裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

米国以外の発行体の通貨は、為替変動、政治的リスク、源泉徴収、流動性の欠如、適切な財務情報の欠如、米国以外の発行体に影響を与える為替管理規制など、さらなるリスクの影響を受けます。

ファンドおよびファンド・アドバイザーは、統制や手続きを通じて様々な運用リスクの軽減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドではカスタディを含む様々なサービスを第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や障害が発生した場合、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

OTCデリバティブは取引所での取引がないため、OTCデリバティブの当事者は、カウンターパーティ・リスク、流動性リスク、評価リスクの高いレベルに直面します。

ファンドの市場価格は、通常、ファンドの純資産総額(以下「基準価額」)の変動および取引所における相対的な株式の需給に応じて変動し、ファンドのインベストメント・アドバイザーは、株式が基準価額を下回る、または基準価額(NAV)以上で取引されるかどうかを予測することはできません。

期限前返済リスクとは、債券の発行体が予定された満期日より前に元本を返済するリスクのことです。期限前償還が可能な負債証券は、金利が低下している時期には、ファンドが期限前償還で得た資金をより低い金利で再投資する必要が生じる可能性があるため、利益の可能性が低くなる場合があります。

ローンを発行する企業はレバレッジが高い傾向があるため、利息の繰り延べ、債務不履行、倒産などのリスクを受けやすくなります。ローンは通常、投資適格以下の格付けですが、格付けされていない場合もあります。その時点では、これらのローンに関連するリスクは、ハイールド債券のリスクと同様です。シニア・ローン市場では、レンダーの保護が弱いローンが顕著に増加しており、将来、回収額や取引水準に影響を与える可能性があります。

空売りは、損益の増加やリターン変動につながる特別なリスクを生じさせます。空売りの損失は空売りした証券の価値の上昇から生じるため、その損失は理論上無制限です。単一のアセットクラス、国、地域、産業、またはセクターに大きなエクスポージャーを持つファンドは、広範に分散されたファンドよりも、経済または政治的な不利な展開の影響を受ける可能性があります。

中堅・中小企業の価格変動は、大企業に比べて大きく、流動性が低い場合があります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止されることがあります。ファンドが取引所への上場を維持するための要件が引き続き満たされる、または変更されないという保証はありません。連邦政府機関および米国政府支援機関が発行または保証する証券は、米国政府の全信頼と信用によって裏付けされている場合とされていない場合があります。

ファンドが保有する証券またはその他資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される場合があります。これは、その資産または証券が集中取引所で取引されていないため、または市場の混乱時や流動性の低下時に発生する可能性があります。公正評価された資産や証券を含め、市場相場以外の手法で評価された保有銘柄情報は、市場相場の用いた場合よりも日数による評価の変動が大きくなる可能性があります。ファンドがポートフォリオのポジションをいつでも設定された評価額で売却または決済できる保証はありません。

ファンドでは、市場全体よりもボラティリティの高い証券に投資する場合があります。

ワラントおよび権利には、配当権、議決権、発行体の資産に対する権利は含まれておらず、ワラントおよび権利の価値は、必ずしも原証券の価値と連動して変動するものではありません。ワラントおよび権利の市場は限定的である可能性があります。

First Trust Advisors LPはファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors LPはファンドの販売会社であるFirst Trust Portfolios LPの関連会社です。

本情報は、特定の個人に対する投資推奨や助言を意図したものではありません。本情報を提供することにより、ファースト・トラストは、ERISA、内国歳入法、その他いかなる規制の枠組みにおいても、受託者の立場で助言を行うことを約束するものではありません。金融の専門家は、投資リスクを独自に評価し、顧客にとって投資が適切かどうかを判断する際に独自の判断を下す責任があります。

## 定義

標準偏差は、価格の変動性(リスク)を示す指標です。アルファは、投資対象がベンチマークに対してリスク調整後でどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームしているかを示す指標です。ベータは、市場に対する価格変動性の指標です。シャープレシオは、ボラティリティの単位当たりの超過報酬の尺度です。相関関係はパフォーマンスの類似性の尺度です。ICE BofA USハイールド連動指数は、米国国内市場で公募発行される米ドル建て投資適格以下の社債のパフォーマンスをトラッキングしますが、発行体エクスポージャーは2%に制限されています。

### » Fund Objective

This exchange-traded fund seeks to provide current income by investing primarily in a diversified portfolio of high-yield debt securities which are rated below investment grade or unrated. Capital appreciation is a secondary objective.

### » Fund Facts

Fund Ticker	HYLS
CUSIP	33738D408
Intraday NAV	HYLSIV
Fund Inception Date	2/25/13
30-Day SEC Yield <sup>†</sup>	7.04%
Primary Listing	Nasdaq

### » Fees and Expenses<sup>‡</sup>

Management Fees	0.95%
Other Expenses	0.06%
Acquired Fund Fees and Expenses	0.01%
Total Annual Expenses	1.02%

### » Portfolio Managers

William Housey, CFA;  
Managing Director of Fixed Income  
Jeffrey Scott, CFA; Senior Vice President

### » Fund Description

- » The First Trust Tactical High Yield ETF is an actively managed exchange-traded fund. Under normal market conditions, the fund will invest in high-yield debt securities, including U.S. and non-U.S. corporate debt obligations, bank loans and convertible bonds.
  - The fund intends to maintain both long and short positions<sup>^</sup> in securities. The fund's long positions may total up to 130% of the fund's net assets. The fund's short positions will range between 0% and 30% of the fund's net assets.
  - The fund may take short positions in U.S. Treasury securities and/or corporate debt obligations, which may be rated investment grade or deemed to be high-yield securities.
  - This long/short strategy is designed to capitalize on investment opportunities through various market cycles.

### » Fund Advisor

- » The portfolio is selected and managed by the First Trust Advisors' Leveraged Finance Investment Team.
  - The team uses a combination of a rigorous fundamental credit selection process with relative value analysis and believes that an evolving investment environment offers varying degrees of investment risk opportunities in the high-yield, senior loan, derivative and fixed-income instrument markets.
  - In order to capitalize on attractive investments and effectively manage potential risk, the team believes that the combination of thorough and continuous credit analysis, market evaluation, diversification, long and short positions and the ability to reallocate investments among senior and subordinated debt and derivatives may allow them to achieve higher risk-adjusted returns.
  - Fundamental analysis involves the evaluation of industry trends, management quality, collateral adequacy, and the consistency of corporate cash flows. Through fundamental credit analysis, the Leveraged Finance Investment Team can position the portfolio in securities that they believe will provide the most attractive relative value in the market.

### » Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
<b>Fund Performance*</b>							
Net Asset Value (NAV)	0.56	0.56	10.21	0.74	2.92	3.38	4.05
After Tax Held	-0.10	-0.10	7.42	-1.80	0.50	0.95	1.58
After Tax Sold	0.33	0.33	5.96	-0.53	1.19	1.48	1.99
Market Price	0.80	0.80	10.37	0.70	2.93	3.39	4.06

### » Index Performance\*\*

ICE BofA US High Yield Constrained Index	1.49	1.49	11.02	2.20	4.01	4.36	4.71
--	------	------	-------	------	------	------	------

### » Calendar Year Total Returns (%)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	YTD
HYLS	2.43	-0.15	8.56	6.06	-1.79	13.93	5.43	3.60	-12.59	13.38	0.56
ICE BofA US High Yield Constrained Index	2.51	-4.61	17.49	7.47	-2.25	14.41	6.07	5.35	-11.21	13.46	1.49

### » 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
HYLS	9.08	-1.39	1.04	-0.16	0.97
ICE BofA US High Yield Constrained Index	8.46	—	1.00	0.00	1.00

*Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting [www.ftportfolios.com](http://www.ftportfolios.com).*

<sup>†</sup>Other Expenses<sup>‡</sup> consist of margin interest expense and dividend expense on investments sold short. The Investment Advisor has implemented fee breakpoints, which reduce the fund's investment management fee at certain assets levels. Please see the fund's Statement of Additional Information for full details.

<sup>†</sup>30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period.

<sup>\*</sup>NAV returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. **After Tax Held** returns represent return after taxes on distributions. Assumes shares have not been sold. **After Tax Sold** returns represent the return after taxes on distributions and the sale of fund shares. Returns do not represent the returns you would receive if you traded shares at other times. **Market Price** returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative. After-tax returns are calculated using the historical highest individual federal marginal income tax rates and do not reflect the impact of state and local taxes. Actual after-tax returns depend on the investor's tax situation and may differ from those shown. The after-tax returns shown are not relevant to investors who hold their fund shares through tax-deferred arrangements such as 401(k) plans or individual retirement accounts.

<sup>\*\*</sup>Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

<sup>^</sup>"Long" and "short" are investment terms used to describe ownership of securities. To buy securities is to "go long." The opposite of going long is "selling short." Short selling is an advanced trading strategy that involves selling a borrowed security. Short sellers make a profit if the price of the security goes down and they are able to buy the security at a lower amount than the price at which they sold the security short.

## >> Portfolio Information

Number Of Holdings	318
Net Weighted Average Effective Duration (Includes Short Positions) <sup>1</sup>	3.49 Years
Weighted Average Effective Duration (Long Positions) <sup>2</sup>	3.49 Years
Weighted Average Maturity (Long Positions)	5.64 Years
Weighted Average Price	\$93.52
Long Positions	97.57%
Short Position - U.S. Treasury Securities	0.00%
Option-Adjusted Spread <sup>3</sup>	308 bps
3-Month Term SOFR <sup>4</sup>	5.30%

## >> Top Industry Exposure (%)

Software	16.00
Insurance	13.06
Media	11.74
Containers & Packaging	6.99
Hotels, Restaurants & Leisure	6.27
Health Care Technology	5.31
Health Care Providers & Services	4.85
Trading Companies & Distributors	3.62
Food Products	2.50
Commercial Services & Supplies	2.44

## >> Top Issuers (%)

Alliant Holdings I, LLC	3.97
Open Text Corporation (GXS)	3.25
Verscend Technologies, Inc (Cotiviti)	3.21
Nexstar Broadcasting Inc	2.70
SS&C Technologies Holdings, Inc.	2.65
AssuredPartners Inc.	2.37
Gray Television, Inc.	2.20
United Rentals, Inc.	2.19
Cablevision (aka CSC Holdings, LLC)	2.15
Graham Packaging Company, L.P.	2.02

## >> Top Asset Types (%)

Bond	91.89
Loan	8.11

## >> Credit Quality (%)<sup>4</sup>

A+	0.39
A-	1.21
BBB+	1.13
BBB	4.49
BBB-	7.73
BB+	7.33
BB	7.53
BB-	8.91
B+	13.05
B	12.06
B-	15.59
CCC+	14.69
CCC	3.20
CCC-	1.12
D	0.13
NR	1.44

Portfolio information statistics exclude cash and other assets and liabilities.

<sup>1</sup>A measure of a bond's sensitivity to interest rate changes that reflects the change in a bond's price given a change in yield.

<sup>2</sup>A measurement of the spread of a fixed-income security rate and the risk-free rate of return, which is adjusted to take into account an embedded option.

<sup>3</sup>Term SOFR Reference Rates provide an indicative, forward-looking measurement of SOFR rates, based on market expectations implied from leading derivatives markets. The Secured Overnight Financing Rate (SOFR) is a broad measure of the cost of borrowing cash overnight collateralized by Treasury securities. The SOFR includes all trades in the Broad General Collateral Rate plus bilateral Treasury repurchase agreement (repo) transactions.

<sup>4</sup>The ratings are by S&P Global Ratings. A credit rating is an assessment provided by a nationally recognized statistical rating organization (NRSRO), of the creditworthiness of an issuer with respect to debt obligations. Ratings are measured on a scale that generally ranges from AAA (highest) to D (lowest). Investment grade is defined as those issuers that have a long-term credit rating of BBB- or higher. "NR" indicates no rating. The credit ratings shown relate to the credit worthiness of the issuers of the underlying securities in the Fund, and not to the Fund or its shares. Credit ratings are subject to change.

**You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Portfolios L.P. at 1-800-621-1675 or visit [www.ftportfolios.com](http://www.ftportfolios.com) to obtain a prospectus or summary prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus or summary prospectus should be read carefully before investing.**

## Risk Considerations

**You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus and Statement of Additional Information for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.**

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

Investments in bank loans are subject to the same risks as other debt securities, but the risks may be heightened because of limited public information available and because loan borrowers may be leveraged and tend to be more adversely affected by changes in market or economic conditions. The secondary market for bank loans may be subject to irregular trading activity, wide bid/ask spreads and extended trade settlement periods.

During periods of falling interest rates if an issuer calls higher-yielding debt instruments, a fund may be forced to invest the proceeds at lower interest rates, likely resulting in a decline in the fund's income.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-efficient.

Investment exposure to CDX credit protection is subject to the risks of the underlying credit default swap obligations, which include general market risk, liquidity risk, credit risk and counterparty risk. Regardless of whether the fund buys or sells CDX credit protection, such investments can result in gains or losses that may exceed gains or losses the fund would have incurred investing directly in high yield debt securities.

Communication services companies are subject to certain risks, which may include rapidly changing technologies, short product life cycles, fierce competition, aggressive pricing and reduced profit margins, loss of patent, copyright and trademark protections, cyclical market patterns, evolving industry standards, often unpredictable changes in consumer tastes and frequent new product introductions. Such companies are particularly vulnerable to domestic and international government regulation, rely heavily on intellectual property rights, and may be adversely affected by the loss or impairment of those rights.

A fund may be subject to the risk that a counterparty will not fulfill its obligations which may result in significant financial loss to a fund.

Covenant-lite loans contain fewer maintenance covenants than traditional loans and may not include terms that allow the lender to monitor the financial performance of the borrower and declare a default if certain criteria are breached. This may hinder a fund's ability to mitigate problems and increase a fund's exposure to losses on such investments.

An issuer or other obligated party of a debt security may be unable or unwilling to make dividend, interest and/or principal payments when due and the value of a security may decline as a result.

Ratings assigned by a credit rating agency are opinions of such entities, not absolute standards of credit quality and they do not evaluate risks of securities. Any shortcomings or inefficiencies in the process of determining credit ratings may adversely affect the credit ratings of the securities held by a fund and their perceived or actual credit risk.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. As a means to fight inflation, the Federal Reserve and certain foreign central banks have raised interest rates and expect to continue to do so, and the Federal Reserve has announced that it intends to reverse previously implemented quantitative easing. Recent and potential future bank failures could result in disruption to the broader banking industry or markets generally and reduce confidence in financial institutions and the economy as a whole, which may also heighten market volatility and reduce liquidity. Ongoing armed conflicts between Russia and Ukraine in Europe and among Israel, Hamas and other militant groups in the Middle East, have caused and could continue to cause significant market disruptions and volatility within the markets in Russia, Europe, the Middle East and the United States. The hostilities and sanctions resulting from those hostilities have and could continue to have a significant impact on certain fund investments as well as fund performance and liquidity. The COVID-19 global pandemic, or any future public health crisis, and the ensuing policies enacted by governments and central banks have caused and may continue to cause significant volatility and uncertainty in global financial markets, negatively impacting global growth prospects.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Investments in debt securities subject the holder to the credit risk of the issuer and the value of debt securities will generally change inversely with changes in interest rates. In addition, debt securities generally do not trade on a securities exchange making them less liquid and more difficult to value.

Defaulted securities pose a much greater risk that principal will not be repaid than non-defaulted securities which may result in losses for a fund.

The use of derivatives instruments involves different and possibly greater risks than investing directly in securities including counterparty risk, valuation risk, volatility risk, and liquidity risk. Further, losses because of adverse movements in the price or value of the underlying asset, index or rate may be magnified by certain features of the derivatives.

Please see additional risks on the following page.

## Risk Considerations Continued

Distressed securities are speculative and often illiquid or trade in low volumes and thus may be more difficult to value and pose a substantial risk of default.

Extension risk is the risk that, when interest rates rise, certain obligations will be paid off by the issuer (or other obligated party) more slowly than anticipated, causing the value of these debt securities to fall. Rising interest rates tend to extend the duration of debt securities, making their market value more sensitive to changes in interest rates.

Floating rate securities are structured so that the security's coupon rate fluctuates based upon the level of a reference rate. As a result, the coupon on floating rate securities will generally decline in a falling interest rate environment, causing a fund to experience a reduction in the income it receives from the security. A floating rate security's coupon rate resets periodically according to the terms of the security. Consequently, in a rising interest rate environment, floating rate securities with coupon rates that reset infrequently may lag behind the changes in market interest rates.

High yield securities, or "junk" bonds, are less liquid and are subject to greater market fluctuations and risk of loss than securities with higher ratings, and therefore, are considered to be highly speculative.

A fund's income may decline when interest rates fall or if there are defaults in its portfolio.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Interest rate risk is the risk that the value of the debt securities in a fund's portfolio will decline because of rising interest rates. Interest rate risk is generally lower for shorter term debt securities and higher for longer-term debt securities.

Leverage may result in losses that exceed the amount originally invested and may accelerate the rates of losses. Leverage tends to magnify, sometimes significantly, the effect of any increase or decrease in a fund's exposure to an asset or class of assets and may cause the value of a fund's shares to be volatile and sensitive to market swings.

To the extent a fund invests in floating or variable rate obligations that use the London Interbank Offered Rate ("LIBOR") as a reference interest rate, it is subject to LIBOR Risk. LIBOR has ceased to be made available as a reference rate and there is no assurance that any alternative reference rate, including the Secured Overnight Financing Rate ("SOFR"), will be similar to or produce the same value or economic equivalence as LIBOR. The unavailability or replacement of LIBOR may affect the value, liquidity or return on certain fund investments and may result in costs incurred in connection with closing out positions and entering into new trades. Any potential effects of the transition away from LIBOR on a fund or on certain instruments in which a fund invests is difficult to predict and could result in losses to the fund.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

Securities of non-U.S. issuers are subject to additional risks, including currency fluctuations, political risks, withholding, lack of liquidity, lack of adequate financial information, and exchange control restrictions impacting non-U.S. issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

Because OTC derivatives do not trade on an exchange, the parties to an OTC derivative face heightened levels of counterparty risk, liquidity risk and valuation risk.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

Prepayment risk is the risk that the issuer of a debt security will repay principal prior to the scheduled maturity date. Debt securities allowing prepayment may offer less potential for gains during a period of declining interest rates, as a fund may be required to reinvest the proceeds of any prepayment at lower interest rates.

Companies that issue loans tend to be highly leveraged and thus are more susceptible to the risks of interest deferral, default and/or bankruptcy. Loans are usually rated below investment grade but may also be unrated. As a result, the risks associated with these loans are similar to the risks of high-yield fixed income instruments. The senior loan market has seen a significant increase in loans with weaker lender protections which may impact recovery values and/or trading levels in the future.

Short selling creates special risks which could result in increased gains or losses and volatility of returns. Because losses on short sales arise from increases in the value of the security sold short, such losses are theoretically unlimited.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

Securities of small- and mid-capitalization companies may experience greater price volatility and be less liquid than larger, more established companies.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

Securities issued or guaranteed by federal agencies and U.S. government sponsored instrumentalities may or may not be backed by the full faith and credit of the U.S. government.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair valued" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

A fund may invest in securities that exhibit more volatility than the market as a whole.

Warrants and rights do not include the right to dividends, voting, or to the assets of the issuer and the value of the warrants and rights does not necessarily change with the value of the underlying securities. The market for warrants and rights may be limited.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. By providing this information, First Trust is not undertaking to give advice in any fiduciary capacity within the meaning of ERISA, the Internal Revenue Code or any other regulatory framework. Financial professionals are responsible for evaluating investment risks independently and for exercising independent judgment in determining whether investments are appropriate for their clients.

## Definitions

**Standard Deviation** is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. The **ICE BofA US High Yield Constrained Index** tracks the performance of U.S. dollar denominated below investment grade corporate debt publicly issued in the U.S. domestic market but caps issuer exposure at 2%.

## ご留意事項

- ◆ 本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆ ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「P P M（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆ 本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。
- ◆ 本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆ 本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものではなく、記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆ 本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ◆ 本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2024061208

---

**Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）**

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第2315号 加入協会：日本証券業協会  
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel：03-4550-2518（代）  
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp